

第13回 大規模災害から地域の歴史・文化を護る

令和元年11月17日（日）に、杉戸町中央公民館において「大規模災害から地域の歴史・文化を護る～東日本大震災・福島第一原発事故の被災経験から～」を演題とした公開講演会Ⅱを杉戸町公民館の共催事業として開催しました。

福島大学 教授 阿部 浩一 氏を講師として招き、自ら取り組まれた経験を通して、災害時（地震・津波・水害等）における文化財レスキュー、震災遺産、文化財防災等の重要性についてご講義頂きました。（埼玉聴覚障がい者情報センターの方に手話通訳をお願いしました。）

【講義の様子】



【阿部 浩一 氏】

